

社協だより

212号

令和4年
1月1日発行

災害ボランティア養成講座「災害に備え～命を守るために」

コロナ禍での
『避難所開設訓練』を
実施しました。



詳細は、
3ページへ

災害にも強い安心・安全なレジリエンスなまちを目指して
奈良県防災士会協力の下に全4回の災害ボランティア養成講座を開催しました！



社会福祉法人
三郷町社会福祉協議会
会長 森 宏範

町民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨今は新型コロナウイルスによるいろいろな影響や制限のなか、何かとストレスの多いこととお察しいたします。

そのような中、皆様のご理解・協力のおかげをもちまして、ワクチン接種も順調に進んでいます。社会福祉協議会といたしましても、送迎タクシー受付業務や車いす利用者の送迎を行い、ワクチン接種の一躍を担ったところです。

さて、社会福祉法の改正により「地域共生社会」ということがクローズアップされています。この地域共生社会とは、地域で暮らすすべての人が、共に支え・支え合い、それぞれが役割を持ちながら自分らしく活躍できる地域づくりを目指すものです。

三郷町も地域共生社会の実現に向け進んでまいりますが、SDGsの「誰一人取り残さない」という理念の下、「重層的支援体制整備事業」に取り組みむこととなり、社会福祉協議会がその事業を受託致しました。「重層的支援体制整備事業」って聞きますと、何かなと思われませんが、地域での困りごとを自分の困りごととし、行政、地域の主体である住民、団体等が共に連携・協力し、複雑多様な困りごとに対して包括的に解決に向け取り組む事業です。

その実現のため、行政も「縦割りの解消」を行い、各部署の連携をより強化するとともに、社会福祉協議会にも福祉の総合相談窓口「行ってよかった福祉の何でも相談」窓口を開設し、「断らない相談」として取組んでいますので、お気軽にご相談ください。

そして、新型コロナウイルスの感染が治まらない中、各種事業やサービスが低下しないよう多様な状況に対応した事業展開を工夫してまいりますので、皆様方のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

本年も皆様方にとりまして良い年になりますよう心よりお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。



報告(募金・社協会員制度)日赤県大会表彰者	1
奈良県福祉大会表彰者	2
災害ボランティア養成講座	3
生活支援コーディネーターの宝物紹介(デジタルデバイス解消)	4

子育て支援講演会のお知らせ・小学校車イス体験会報告	5
35子ども食堂フードドライブ・パントリーの報告	6
お知らせ	号末

ご協力ありがとうございました

日赤募金 (日赤社員増強運動12/1現在)

日本赤十字社は、個人及び法人から拠出されている社質(募金)を主たる財源として、人道、博愛、奉仕の精神により世界平和と人々の幸福を願い、国内外に渡る各班の事業を実施。
10%が町に還付され、町内の赤字運動(献血事業・日赤奉仕団活動・各種講習会事業)に使用します。



献血推進キャラクター「けんけつちゃん」

個人	3,421件	826,706円
法人	28件	309,000円

赤い羽根共同募金 (12/1現在)

共同募金は住民相互の助け合いを基盤とし、住みなれた地域で安心して暮らせる地域づくりのために実施。
40%が町に還付され、地域福祉事業活動の助成金として使用します。



あい愛ちゃんと希望くん
©中央共同募金会

3,421件 868,499円

社協会員制度 (12/1現在)

社会福祉協議会(社協)は住民の皆様を支えています。
社協活動を支える財源は皆様から頂く会費や寄付金、県・町からの受託金などです。皆様に収めていただく社協会費が、社会福祉協議会が民間組織として活気ある運営と事業を促進するため貴重な自主財源として地域福祉向上のため、大切に使用させていただきます。



2,859件 1,922,809円

受賞おめでとうございます。

奈良県赤十字大会において長年の功労が認められ、次の方々表彰されました。

銀色有功章(業務功労者「地区分区長」表彰)

もり ひろのり 森 宏範 氏

金色有功章(業務功労者「自治連合会長」表彰)

しもむら 修 下村 修 氏

銀色有功章(業務功労者「自治連合会長」表彰)

おかだ てつお 岡田 哲夫 氏 みちい たかひろ 道井 賢弘 氏

銀色有功章(業務功労者「地域奉仕団」表彰)

さとう いちえ 佐藤 一恵 氏

県支部長感謝状

(業務功労者「地域奉仕団」表彰)

あさい ゆりに 浅井 由利子 氏 ますだ きくこ 増田 喜久子 氏

よねざわ やちよ 米澤 八千代 氏



奈良県支部創立126周年・奈良県赤十字血液センター創立50周年記念にて撮影

受賞おめでとうございます。長年にわたり赤十字事業に尽力いただきありがとうございます。



奈良県福祉大会での表彰おめでとうございます!



奈良県福祉大会
について



今後のウィズコロナ・アフターコロナ時代に向けて、これまでのつながりを絶やさずに、私たち一人ひとりがお互いに認め合い、共に支え合う「地域共生社会」を築いて行く必要があります。永年社会福祉活動に功績のあった方々への顕彰を行うとともに、さらなる地域福祉活動を推進することを目的に、奈良県社会福祉大会が開催され、三郷町での活動者も表彰されました。

さかもと ひでこ
坂本 秀子 氏

長年、民生委員・児童委員として地域福祉の向上に貢献されました。

「県社会福祉協議会会長表彰」
(民生委員・児童委員功労者表彰)

「全国民生委員・児童委員連合会会長表彰」
(永年勤続民生委員・児童委員表彰)

おかだ てつお 寺らぐち なおき
岡田 哲夫 氏 寺口 直樹 氏

社会福祉協議会の役員として、会の運営と地域福祉の向上に貢献されました。

「県社会福祉協議会会長表彰」(社会福祉関係団体関係功労者表彰)

なかむら かずみ
中村 一美 氏

音声訳グループ「カトリア会」の会員として積極的に社協だより、町広報誌、議会だより、その他の必要な情報をパソコンや専用機器を使用し、CDに録音して、お届けする活動に取り組み地域福祉の向上に貢献されました。

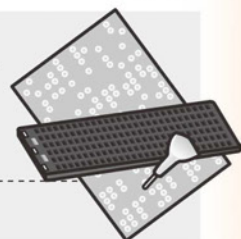
「県社会福祉協議会会長表彰」(ボランティア活動功労者表彰)



にしで やちよ たきした しげり
西出 八千代 氏 瀧下 茂 氏
おかもと ゆきこ あゆかわ ともこ
岡本 有紀子 氏 鮎川 朋子 氏

「点字サークルメープル」の会員として長年活動し、点字を必要している方々に点訳活動を実践し、地域福祉の向上に貢献されました。

「県社会福祉協議会会長表彰」(ボランティア活動功労者表彰)



さんごうちょう しょうちいき
三郷町小地域ネットワーク
しろやまだいゆうのかい
城山台優の会

ひとり暮らしの高齢者、高齢者夫婦世帯又は、同居家族がおり屋間一人で時間を過ごしている高齢者の方々の孤独感、不安感を取り除き、地域内において、お互い助け合い、親睦をはかりながら共に遊び、そして共に生きることを目的として活動していることが認められました。

「県社会福祉協議会会長表彰」(ボランティア活動功労団体表彰)



あなたは『命をまもるために』災害に備えていますか…

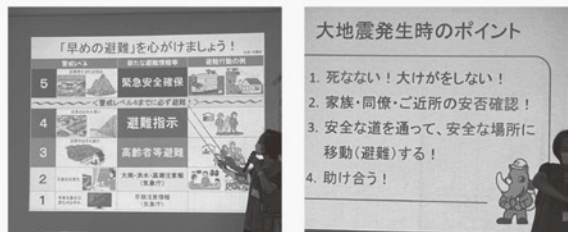
三郷町社会福祉協議会ではNPO法人『奈良県防災士会』と協力して全4回の災害ボランティア養成講座を開催致しました。住民の皆さまと一緒に民生児童委員と社協の職員も参加させていただきました。

第1回 『災害に備える』



非常持ち出し袋には自分(家族)にとって本当に必要な物を用意することです。(コロナ禍において)

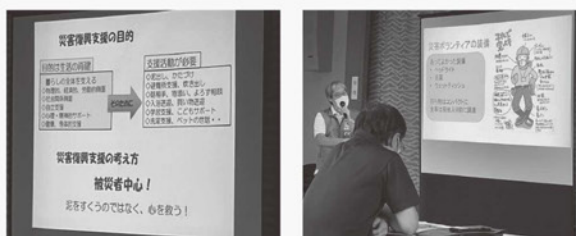
第2回 『三郷町の災害リスクを知ろう』



そこにある物しか物はない!日頃やっている事以外はできない!助け合いなしに災害は生き抜けない!



第3回 『災害ボランティアについて学ぼう』



災害ボランティアは泥をすくうのではなく、『心を救うためにできること』を考えましょう!

第4回 『避難と避難所について考えよう』



避難所は誰かがやってくれるのではなく、自分が出来ること、『自分の役割を果たす』場所と考えましょう!

このたび「災害ボランティア養成講座」が実施され、コロナ禍の中で多くの住民や民生児童委員の皆様にご受講いただきました。地域防災の取り組みとして三郷町の自然災害のリスク、災害への備えや発生時の対応、また感染症対策を踏まえた避難所開設訓練などを学び知識や情報を多くの方に取得していただくことは「安全安心なまちづくり」にとって意義があることです。三郷町が災害に強いまちになるように頑張りましょう!

NPO法人奈良県防災士会
北和ブロック理事

きたむら あつし
北村 厚司



学習では三郷町が抱える様々な災害リスクを学び、防災知識を学習していただきました。実習では「新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所開設訓練」がおこなわれ、住民参加者が避難所を開設し、その場の雰囲気を経験していただく貴重な機会となりました。

ご参加していただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

「自分たちの命は自分で守る」自主防災活動を学び経験していただくためにも町や社協が主催する防災講座に住民の皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

NPO法人奈良県防災士会
三郷町在住 防災士

ひらもと ひでと
平本 英人



三郷町の宝物紹介コーナー

地域の宝物とは？

地域社会の中にあるがそれまでは住民さんが意識していなかった活動やご近所付きあいなどの支え合い活動の事



今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により自粛されていた『いきいき百歳体操』が町内全ての団体で再開した事のお知らせと『いきいき百歳体操』（通いの場）において開催されているスマホ教室の報告をさせていただきます。（※一時休止していた地区を除く）



デジタルディバイドってなに…？

近年、行政のオンライン化が進む中、情報通信機器（スマートホンやパソコン）を使える人と使えない人との間に生まれる、受けられるサービスや情報の格差（デジタルディバイド）を解消するため、三郷町は近鉄ケーブルネットワーク（株）と協力して様々な事業活動を行っています。

お問い合わせは ▶ 三郷町総務部 まちづくり推進課 ☎0745-43-7313



いきいき百歳体操とは！？

高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるように支援することを目的に、高知県で開発された体操です。

また、定期的に外出する機会を設ける事により、閉じこもりを防ぐ効果が見込めます。身体能力の向上と住民同士の交流により、心身共に健康になることができます。

三郷町でも現在18地区で行われており、体操を継続しながら介護予防・認知症予防・フレイル予防・防災・防犯などの講座や講演会を町や各種団体と連携しながら実施しております。

※新たに自分の地区でも始めたい方は生活支援コーディネーター 柏尾まで ☎0745-34-1008

令和
3年度

子育て支援講演会

できそうなのに。なぜ、教科学習や対人関係がうまくいかないのか。
～からだの感覚、運動機能や脳機能との関係～

「からだを使った遊びや活動」と「教科学習」や「対人関係」との深い関係と
教材学習や対人関係の力を伸ばし、子どもがいきいきと過ごせるためには、
どんなあそびや活動を行えばいいのかを作業療法士の視点からお話を伺います。



令和4年
2月4日 金

開場▶午前9時30分
開演▶午前10時～11時50分

● 場 所 ●
三郷町福祉保健センター 大会議室

● お申し込み・お問い合わせ ●
三郷町社会福祉協議会の窓口または
☎(0745)72-5800まで

講 師
作業療法士 **みやざき よしひろ**
宮崎 義博 氏

プロフィール

奈良県総合リハビリテーションセンター、奈良県障害者総合支援センター、ハートランドしぎさん「子どもと大人の発達センター」室長を経て、2020年4月よりフリーランスの作業療法士。

★主に就園児から小学生の保護者対象の内容となります★

申込 令和4年
期間 **1月11日(火)～1月21日(金)**まで

※定員になり次第終了します。
お部屋の都合上、お子様の預り保育はございません
ので、ご了承ください。

定員 **20名**
先着順とさせていただきます。

主 催 ▶ 三郷町社会福祉協議会

三郷小学校・三郷北小学校 車イス体験講習会 開催しました。



社会福祉協議会では毎年、三郷小学校・三郷北小学校の4年生を対象に
総合学習の一環として車イス体験講習会を実施しています。

三郷小学校 総合的な学習の時間
「つなげよう、未来へ ～あたたかい心～」
令和3年11月12日(金)実施

三郷北小学校 総合的な学習
「障害」者理解のための学習
令和3年11月25日(木)実施



今年は児童の皆さんや先生と感染対策を行いながら全児童が車イスに触れて、介助される側・介助する側を体験
してもらいました。それぞれの立場を体験し自分ができる事や福祉について考える機会を持っていただきました。

35こども食堂 ボランティア連絡会 活動報告

昨年9月に第2回フードドライブ(食品等寄附受付)開催しました!



9月に町民の皆さまから頂いた食品・文具・日用品と
三郷町人権問題啓発活動推進本部より頂いた焼き菓子と
三郷町男女共同参画推進会議より頂いた竹とんぼも
配布させて頂きました。



三郷町男女共同参画
推進会議より竹とんぼを
いただきました。



町民の皆さまから沢山の食品や日用品や
文具をいただきました。



三郷町人権問題啓発活動
推進本部より焼き菓子を
いただきました。



《今回も町民の皆さまから沢山の食品や日用品・文具のご寄附をいただく事ができました》

【食品の寄附件数 57件 食品・日用品・文具など 多数ご寄附いただきました】

いただいた物品はボランティアの皆さんで仕分けを行い、**第3回フードパントリー**で
34世帯(大人56名 子ども66名)の方にお届けする事ができました!



～こどもを真ん中にした町づくりへのご協力とご支援ありがとうございました～

(受付順)

- 嶋崎 米子さま
- 奥田 恵美子さま
- 中尾 幹雄さま
- 吉田 日佐子さま
- 稱名寺さま
- 辻野 拓一さま
- 岡本 安代さま
- 松下 幸子さま
- 匿名49名

計**57件**

また、令和3年12月にはクリスマスの時期に合わせて第3回目のフードドライブと
第4回のフードパントリーを開催しました、ご支援ありがとうございました。

広告欄です



イマナカ

今中醤油

創業明治二十二年



〒636-0811 奈良県生駒郡三郷町勢野東6-3-1
TEL 0745-72-2126(平日9:00~17:00) FAX 0745-31-5105
<https://www.imanaka-shoyu.com>



創業明治二十二年

伝統の技でじっくり熟成・醸造する自慢の醤油





福祉用具
レンタル・販売

住宅改修
(手すりの取付等)

福祉用具のご相談

ひだまり工房

〒636-0003
北葛城郡王寺町
久度1丁目10番24号
(ショールーム併設)

TEL.0745-72-8294
FAX.0745-72-8295
介護保険事業所番号
2973200310





寄付のお礼

なかい	たかあき	中井 孝全 様	亡き母の供養	100,000円
匿名		匿名	亡き夫の供養	100,000円
匿名		匿名	亡き夫の供養	10,000円

ご厚意に感謝し、
厚くお礼申し上げますとともに、
その主旨に沿い、
有効に活用させていただきます。

ワンコイン生活支援サポーター養成講座開催《有償ボランティア活動員》 **令和4年2月25日(金)**

三郷町ワンコイン生活支援サポーター 有償ボランティア活動員 追加募集 集中です!!

地域住民同士が互いに支え合える町づくりを目指して
ワンコイン生活支援サポーターの養成講座を開催します。
(有償ボランティア)

現状の制度ではしてもらえない「ちょっとした困りごと」「生活の不自由さ」で不安を抱く住民の方を地域で支える「ワンコイン生活支援サポーター」を募集します。
あなたの出来る範囲で参加してみませんか？

募集期間	令和4年1月4日(火)~2月24日(木)
講座日程	令和4年2月25日(金) 13:00~17:00
会場	三郷町福祉保健センター

受講料 **無料**

今回は住民の方から
依頼が増えている
**買い物代行
ゴミ出し(分別)
草引き**
のいずれかにご協力
頂ける方大募集です。

お問い合わせは生活支援係
☎34-1008 まで